

記入例

様式第2号の2（第40条関係）

動 産 り 災 申 告 書 (継 続)

品名	数量	り災種別	購入価格	使用年数	損害見積額
洗濯機	1	焼き・消火・爆発	150,000円	5年	円
冷蔵庫	1	焼き・消火・爆発	200,000円	14年	円
テレビ	1	焼き・消火・爆発	80,000円	8年	円
紳士服（スーツ）	6	焼き・消火・爆発	120,000円	10年	円
じゅうたん	2	焼き・消火・爆発	20,000円	15年	円
机	1	焼き・消火・爆発	35,000円	6年	円
布団類	1式	焼き・消火・爆発	80,000円	9年	円
食器類	1式	焼き・消火・爆発	100,000円	15年	円
		焼き・消火・爆発	円	年	円
		焼き・消火・爆発	円	年	円
		焼き・消火・爆発	円	年	円
		焼き・消火・爆発	円	年	円
		焼き・消火・爆発	円	年	円
		焼き・消火・爆発	円	年	円
		焼き・消火・爆発	円	年	円
		焼き・消火・爆発	円	年	円
		焼き・消火・爆発	円	年	円
		焼き・消火・爆発	円	年	円
		焼き・消火・爆発	円	年	円
		焼き・消火・爆発	円	年	円
		焼き・消火・爆発	円	年	円
		焼き・消火・爆発	円	年	円
		焼き・消火・爆発	円	年	円
		焼き・消火・爆発	円	年	円

できるだけ、個々具体的に記入してください。

細かく記入することが難しい場合は、記入例のように「〇〇類」（一式）と記入してください。

注意事項

- 1 「品名」・「数量」の欄は、動産の品名ごとに数量を記入してください。

例) ズボン5、背広3、机2、テレビ1、洋服ダンス3、じゅうたん1等

- 2 「り災種別」の欄は、あてはまるものを○で囲んでください。

焼 き・・・火災によって焼けたもの及び熱によって変質、変形したもの、
又は壊れたもの等を言います。(煙による損害を含む。)

消 火・・・消火するために、濡れたもの、壊れたもの、汚れたものを言
います。(搬出又は避難に伴う壊れや汚れを含む。)

爆 発・・・爆発現象の破壊作用により、壊れたものを言います。

- 3 「損害見積額」の欄は、購入価格が不明により記載できない場合、り災した
物件の使用年数等を考慮して、被害の程度により見積額を見積もり記入して
ください。なお、使用年数は整数とし、1年未満の端数は切り捨てとします。

備 考

- 1 この申告書は、消防法第34条第1項に基づいて提出を求めるものです。
- 2 この申告書は、動産のあった建物ごと、世帯ごとに提出してください。
- 3 この申告書は、り災した日から起算して7日以内に提出してください。